帯広畜産大学 企業等集積プラットフォーム

News Letter

Vol.19 2025.9.24

発行：
帯広畜産大学 産学連携センター

プラットフォームの参画状況

参画機関数は 97社
（会員人数 118名）です！

産　84 社
学　2 機関
官　7 機関
金　4 機関

＊プラットフォームHPは
こちら

イベント情報

産学官金連携交流会を開催します！

～ 十勝における農産物の高付加価値化 ～

本学の研究開発活動の紹介と同時に教員との交流の場を設け、地域における産学官金連携活動を推進しています。今年度も皆様のご参加をお待ちしております。

【日付】令和7年9月29日（申込締切：9月24日）
【会場】本学講堂/オンライン配信　＊詳細はこちら

スクラム十勝シンポジウム2025を開催します！

今回のシンポジウムでは、「農業の省力化とスマート技術」をテーマとして、スクラム十勝の関係機関における現在進行中の取り組みなどを紹介し、今後の研究の方向性や関係機関の連携に活かすとともに、十勝地域の発展に寄与することを目指します。

【日付】令和7年10月29日（申込締切：10月21日）
【会場】とかちプラザ2F 視聴覚室/オンライン配信　＊詳細はこちら

「大学見本市2025」に出展しました！

8月21~22日の2日間、日本最大級の産学連携イベント「大学見本市2025 イノベーション・ジャパン」が東京ビッグサイトで開催され、14,208名の来場者を迎えました。本学からは、環境農学研究部門の川村健介准教授が「マメ科と雑草を宇宙から見分ける技術」をテーマに出展しました。＊詳細はこちら

（会場の様子）

公募・セミナー情報

●食品安全管理者育成プログラム

食品製造・加工に関わる方を対象に，衛生管理の導入・維持に必要な情報提供を行うことを目的としています。（＊詳細はこちら）

第3回　食品表示セミナー

【日時など】10月9日(木) [基礎]9:30～10:30 [応用]10:45～11:45（無料）
【申込締切】9月30日(火)

第4回　内部監査研修

【日時など】11月13~14日（受講料:20,000円・先着10名）
【申込締切】10月10日(金)

●北海道国立大学機構 教育イノベーションセンター

令和７年度　ＨＡＣＣＰ・食品安全管理プログラム「帯広セミナー」

本プログラムでは、企業の事例を基にHACCPの基礎を学ぶ内容となっています。
【日時など】10月20日(月) 13:30～16:30（無料）
【申込締切】10月8日(水)（＊詳細はこちら）

●ミルク＆チーズコンソーシアム

チーズ製造学　第２回 短期研修会

乳業業界の第一線で活躍している技術者・研究者を講師に迎え、研修会を実施します。
【日時など】10月28~30日（受講料:50,000円・先着10名）
【申込締切】9月30日(火)（＊詳細はこちら）

[ミルク＆チーズコンソーシアムのWebサイト]　を開設しました。☞

●野生生物保全管理技術養成事業

ロードキル講習会

環境農学研究部門 浅利 裕伸 准教授を講師に、座学やシカの出没箇所・ロードキル発生環境等の視察を通じて効果的な対策のあり方について学びます。
【日時など】11月4日(火)13時～19時30分（受講料:10,000円・先着20名）
【申込締切】10月3日(金)（＊詳細はこちら）

畜大研究情報

（論文発表）アルツハイマー病研究に新提言：小型哺乳類が「効率的かつ効果的なモデル動物」に ― モルモット、コモンツパイ、デグーなどの可能性を再評価 ―

グローバルアグロメディシン研究センター 准教授 茅野光範

グローバルアグロメディシン研究センターの茅野光範准教授は、アルツハイマー病研究におけるモデル動物の再検討を促す研究成果を発表しました。本論文は、令和7年8月14日に加齢神経科学に関する国際誌であるFrontiers in Aging Neuroscience誌に掲載されました。

＊詳しくはプレス発表資料をご覧ください。

お問い合わせ

プラットフォームのみなさまからのリクエストや相談、お問い合わせを受付するフォームです。

発行：
国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室
（担当：東・高橋・輿水）

〒080-8555
北海道帯広市稲田町西2線11番地
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp
TEL　: 0155-49-5771

国立大学法人北海道国立大学機構 帯広畜産大学
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
帯広畜産大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています